

Q&A その後どなった？

そういえばあの答弁
どうなったのかな

安全で安心な環境
子どもたちの
通学路

登下校中の児童が巻き込まれる交通事故が、全国で多発している。

通学路を対象に、学校、知多建設事務所、警察などが連携し緊急合同点検が実施された。

登下校中の児童の安全を確保するため、歩道の新設などの取り組みが進められている。

問 学校通学路の安全対策については幾度となく議員から質問されている。

平成24年には、通学路における緊急合同点検が行われた結果、なされた対策は何か。

答 24年度に完了が12箇所、25年度4箇所実施。他は用地買収などが必要であり、時間がかかる。



■嶋田交差点

■県道武豊小鈴谷線

県道武豊小鈴谷線については、原田地区の児童が利用している衣浦小学校の通学路であり、歩道の新設がなされた。

武豊高校から日油工場までの間は、北側に緑色のカラーラインを設置した。

現在、甚田川部分の歩道設置を要望している。

■県道大谷富貴線

県道大谷富貴線については、西迎交差点から新川橋手前の約80mの区間に歩道が新設された。

現在、新川部分への歩道設置および北へ約110mの歩道設置を要望している。



■西迎交差点



■富貴小学校交差点

平成25年12月末完了予定で、富貴小学校交差点および富貴小学校交差点から富貴駅踏切まで道路南側部分の歩道設置工事が行われている。

今後は、道路北側部分の歩道設置工事が予定されている。